

令和2年度3月定例記者会見 次第

日時：3月25日（木）13時30分～

会場：糸島市役所 庁議室

【出席者】

〔伊都国記者会〕朝日新聞社、糸島新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、
読売新聞社、NHK福岡放送局、時事通信社

〔糸島市〕市長、副市長、教育長

関係部課

（企画部）経営戦略課

（健康増進部）新型コロナワクチン接種事業室

（人権福祉部）福祉支援課

（教育部）生涯学習課

- 1 市長あいさつ・市長短信 ● 短信資料
- 2 4月のイベント ● イベント情報
- 3 案件
 - (1) 新型コロナワクチン集団接種シミュレーションを実施
(新型コロナワクチン接種事業室) ● 資料1
 - (2) 糸島市運動公園 基本設計が完了
(経営戦略課) ● 資料2
 - (3) 「福祉の総合相談窓口」開設
(福祉支援課) ● 資料3
 - (4) 糸島市立図書館 電子書籍サービス開始
(生涯学習課) ● 資料4
- 4 懇談・その他

※会見終了後、博多大丸 九州探検隊による市長表敬訪問を下記のとおり開催いたします。皆さまのご参加をお願いいたします。

【件名】九州深発見 糸島市の魅力発信プロジェクト 2021 を展開

【日時】3月25日（木） 【場所】糸島市役所第2委員会室（本館3階）

■ 次回定例記者会見の開催日時（予定）

日時：4月28日（火）13時30分～

場所：糸島市役所 庁議室

新型コロナウイルスワクチン集団接種シミュレーションを実施

【日 時】 令和3年4月17日（土曜日） 14時～16時

【場 所】 伊都文化会館（糸島市前原東二丁目2番7号）

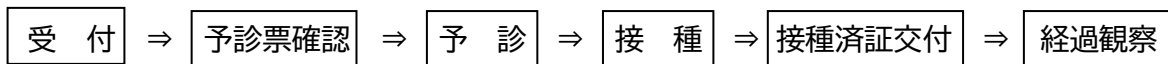
【実施概要】

新型コロナウイルスワクチン集団接種を円滑に行うため、一般社団法人糸島医師会、糸島市シニアクラブ連合会の協力を得て、シミュレーションを実施します。

シミュレーションでは、受付から予診票の記載、医師の診察、ワクチン接種等の一連の流れを確認します。高齢者やスタッフの動作確認を行い、実際に要する時間を測定することで、集団接種実施にあたっての課題等を把握します。

シミュレーションで把握した課題等について、関係者間で共有し、改善方法を検討することで、5月からの実施に生かします。

【接種の流れ】



【レイアウト図】

別紙のとおり

【業務内容】

担 当	業務内容	従事者
①受付	接種券確認、予約確認、本人確認、検温、予診票配布	委託会社
②予診票確認	予診票の記入漏れチェック	委託会社、看護師
③予診	被接種者の予診	医師
④接種	ワクチンの接種	看護師
⑤接種済証交付	接種済証の貼付、接種後の接種券・予診票への必要事項の記載	委託会社
⑥経過観察	接種後の被接種者の経過観察	看護師
案内	被接種者の誘導（受付、予診票記入、予診、接種等）	委託会社
管理者	全体統括	事業室職員

【当日の流れ】

(事前打合せ)	13:00~14:00
(接種シミュレーション)	14:00~15:15
(アンケート記入)	シミュレーション終了後~15:45

【体制】(約60名)

- 運営；集団接種運営委託会社
- 協力関係機関；一般社団法人糸島医師会、一般社団法人糸島薬剤師会、糸島市シニアクラブ連合会、福岡県糸島保健福祉事務所

【参考】糸島市における新型コロナウイルスワクチン接種事業について

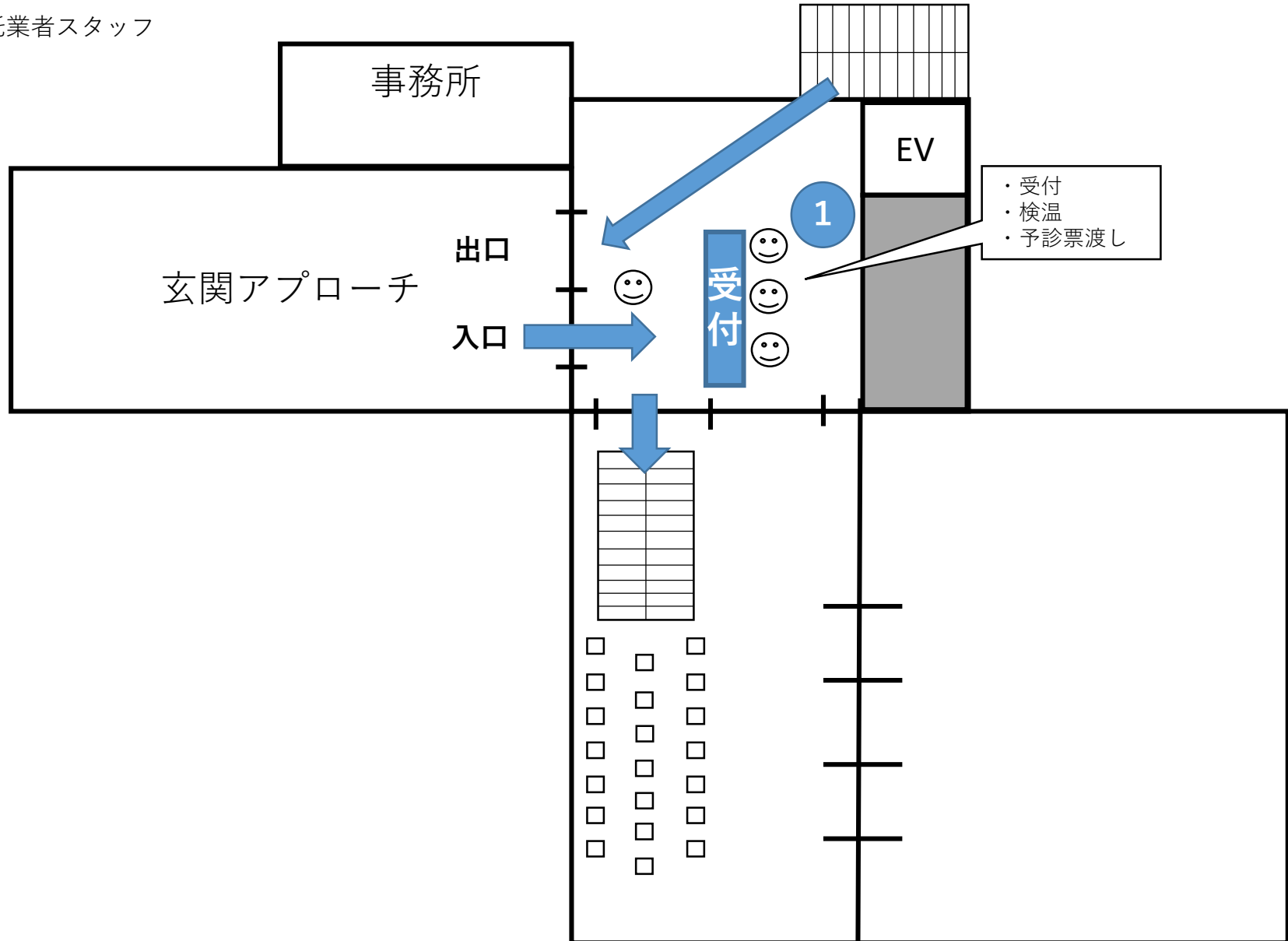
- 1 方法：集団接種と個別接種の併用による実施
※個別接種については、糸島市内の51医療機関の協力を得て実施予定
- 2 今後のスケジュール(予定)
 - 3月30日(火) コールセンターの設置(ワクチン接種に係る相談対応開始)
 - 3月30日(火) 高齢者施設の管理者等に対する説明会
 - 4月中旬 65歳以上の人へ接種券を送付(ワクチン接種受付開始)
 - 5月 高齢者を対象としたワクチン接種開始(集団接種・個別接種)

【問い合わせ】

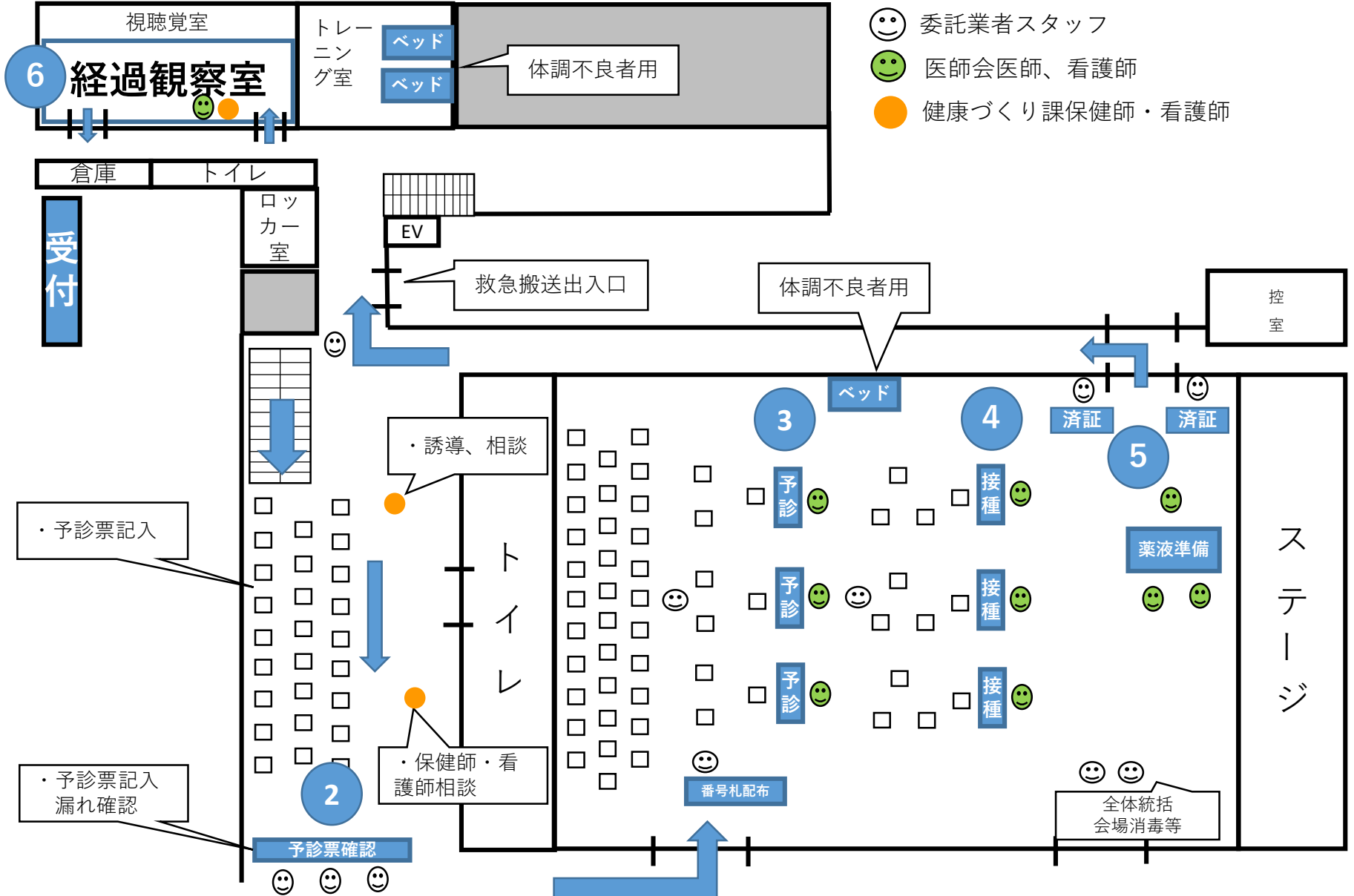
糸島市役所 健康増進部 健康づくり課内
新型コロナウイルスワクチン接種事業室(担当：宗、大西)
電話：092-332-2069
メール：kenkozukuri@city.itoshima.lg.jp

伊都文化会館 2F

☺ 委託業者スタッフ



伊都文化会館 1F



糸島市運動公園 基本設計が完了

糸島市運動公園整備・管理運営事業に係る基本設計が完了しましたので、お知らせします。

基本設計では、「人とまちを豊かにする公園施設」を基本方針に掲げ、「運動」「交流」「防災」の3つの軸に基づき、配置計画や施設面積、各施設の基本的な機能等について、事業者の提案内容に市民意見を踏まえ決定しました。

●公園全体の施設概要

施設名	内容
多目的体育館	延床面積 約 7,800 m ² (建築面積 約 6,000 m ²) (地上2階、鉄骨造(S造)) メインアリーナ、サブアリーナ、武道場(兼多目的運動室)、トレーニング室、災害備蓄庫ほか
憩いの広場	芝生広場区域: 約 10,000 m ² (園路、芝生広場、ベンチ、休憩施設、健康遊具等) 遊具を設置する区域: 約 3,600 m ² (遊具、ベンチ、休憩施設等)
屋外運動施設	フットサルコート(2面): 約 2,400 m ² (テニスコート(4面)と兼用) 運動広場: 約 7,500 m ²
その他	ふれあい広場、トイレ、倉庫、防災用設備(マンホールトイレ等)、駐車場・駐輪場、雨水貯留施設 ほか

●事業スケジュール(予定)

- ～令和3年8月 詳細設計
- 令和3年7月～令和5年4月 公園整備
- 令和3年12月～令和5年2月 多目的体育館整備
- 令和5年6月 開園準備
- 令和5年7月 供用開始

●基本設計での注目ポイント

添付リリース資料を参照ください。

【問い合わせ先】

企画部 経営戦略課 運動公園整備係

担当: 横田、大久保

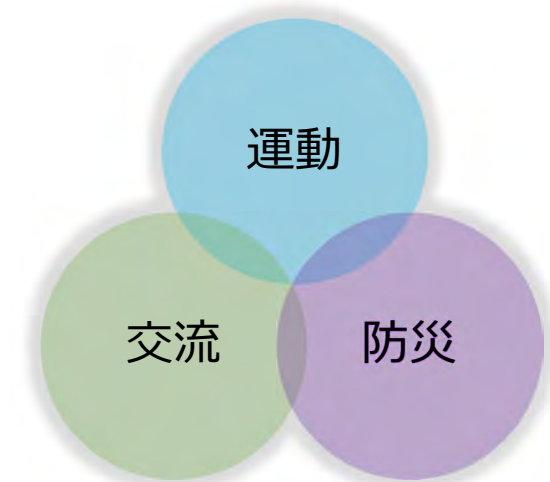
TEL: 直通: 092-332-2061

メール: keieisenryaku@city.itoshima.lg.jp



設計基本方針

「人とまちを豊かにする公園施設」



基本設計では、配置計画や施設面積、各施設の基本的な機能等について、事業者の提案内容に市民意見を踏まえ、決定しました。

事業スケジュール（予定）



公園全体の施設概要

多目的体育館	延床面積 約 7,800 m ² (建築面積 約 6,000 m ²) (地上 2 階、鉄骨造 (S 造))
憩いの広場	芝生広場区域: 約 10,000 m ² (園路、芝生広場、ベンチ、休憩施設、健康遊具等) 遊具を設置する区域: 約 3,600 m ² (遊具、ベンチ、休憩施設等)
屋外運動施設	フットサルコート (2 面): 約 2,400 m ² (テニスコート (4 面) と兼用) 運動広場: 約 7,500 m ²
その他	ふれあい広場、トイレ、倉庫、防災用設備 (マンホールトイレ等)、駐車場・駐輪場、雨水貯留施設 ほか

多目的体育館の諸室概要

メインアリーナ	約 2,000 m ² (バスケットコート 2 面分) 1 階移動式観客席: 約 360 席、2 階固定観客席: 約 450 席
サブアリーナ	約 950 m ² (バスケットコート 1 面分)
武道場 (兼多目的運動室)	約 540 m ² (柔剣道 2 面分)
トレーニング室	約 250 m ²
災害備蓄庫	約 180 m ²
その他	会議室、キッズルーム、授乳室、カフェスペース、更衣室・シャワー室 (みんなの更衣室含む)、ランニング走路 ほか



わかりやすさと利用しやすさ

1 スポーツプロムナードを軸とした3つのゾーニング
(多目的体育館 ・ 屋外運動施設 ・ 憩いの広場)
を明確にし、利用のしやすさに配慮します

2 公園内に園路を設け、ウォーキングやランニングも楽しめるようにするほか、パーゴラ・ベンチ・スポーツの丘等の休憩施設や、健康遊具、足つぼロードの設置などにより、園路周辺を充実させます

3 遊具施設と隣接して、木の実拾いなどが楽しめる植栽ゾーンを配置し、自然と触れ合える場を創出します

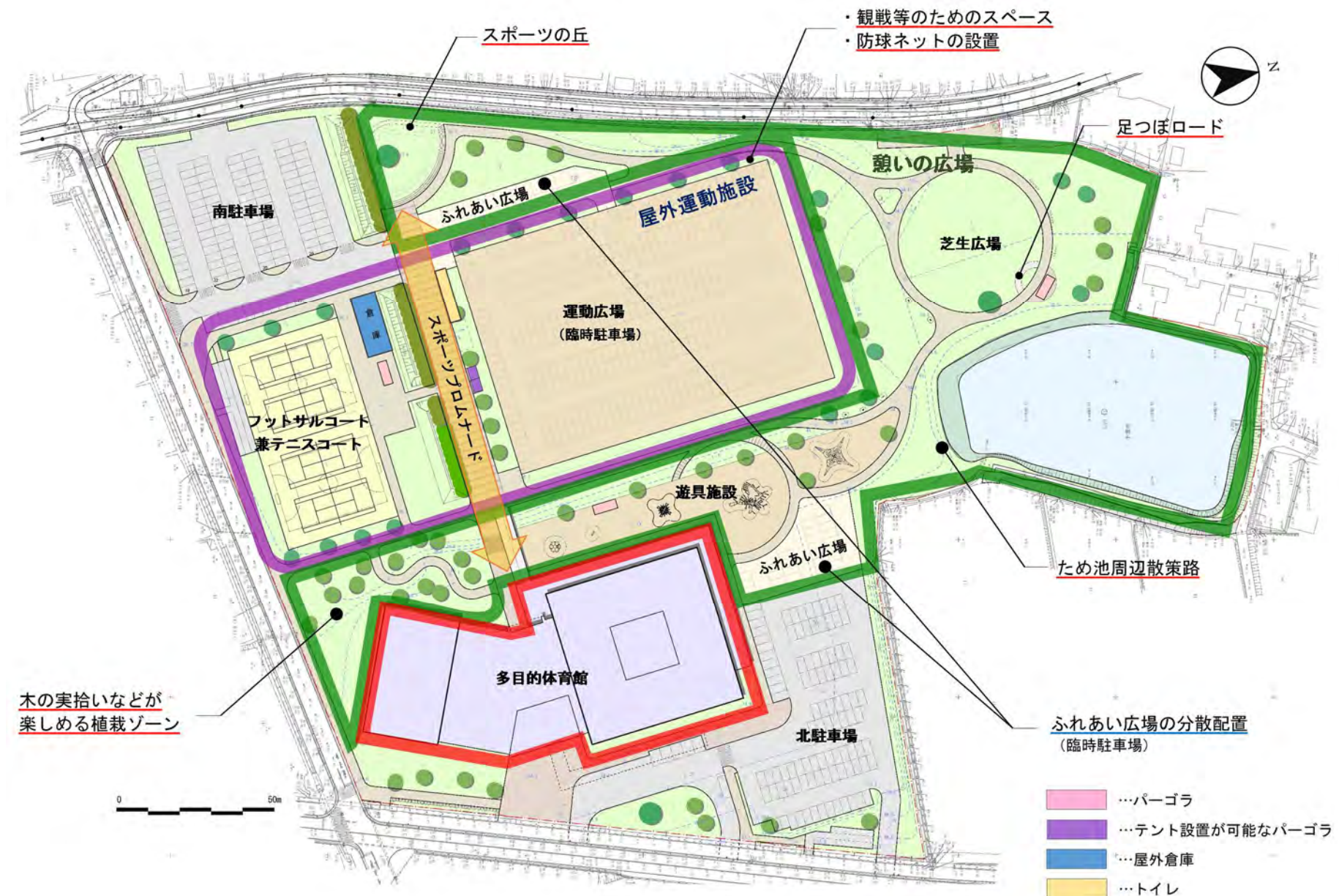
4 フットサルコート兼テニスコート及び運動広場周囲には、防球ネットや平坦な観覧スペース、ふれあい広場等を設置し、スポーツをみる人やささえる人にも配慮した計画とします

5 ため池は、現在の自然環境や景観を維持しつつ、周辺に散策路を設ける計画とします

にぎわいの創出

1 イベントスペースにもなる「ふれあい広場」の分散配置により、公園全体に賑わいを創出します

2 ふれあい広場や運動広場等は、利用のしかたによって、さまざまな活用ができるように計画します





スポーツ・健康づくり

- 1 メインアリーナ、サブアリーナは、さまざまなスポーツを行うことができるように計画します
- 2 武道場兼多目的運動室は、柔道、剣道、空手等のほか、ヨガ・ダンス・ニュースポーツ等も行うことができるよう計画します
- 3 トレーニング室は、ストレッチやマシントレーニング、有酸素運動、ウエイトトレーニングができる計画とします

誰でも過ごしやすい

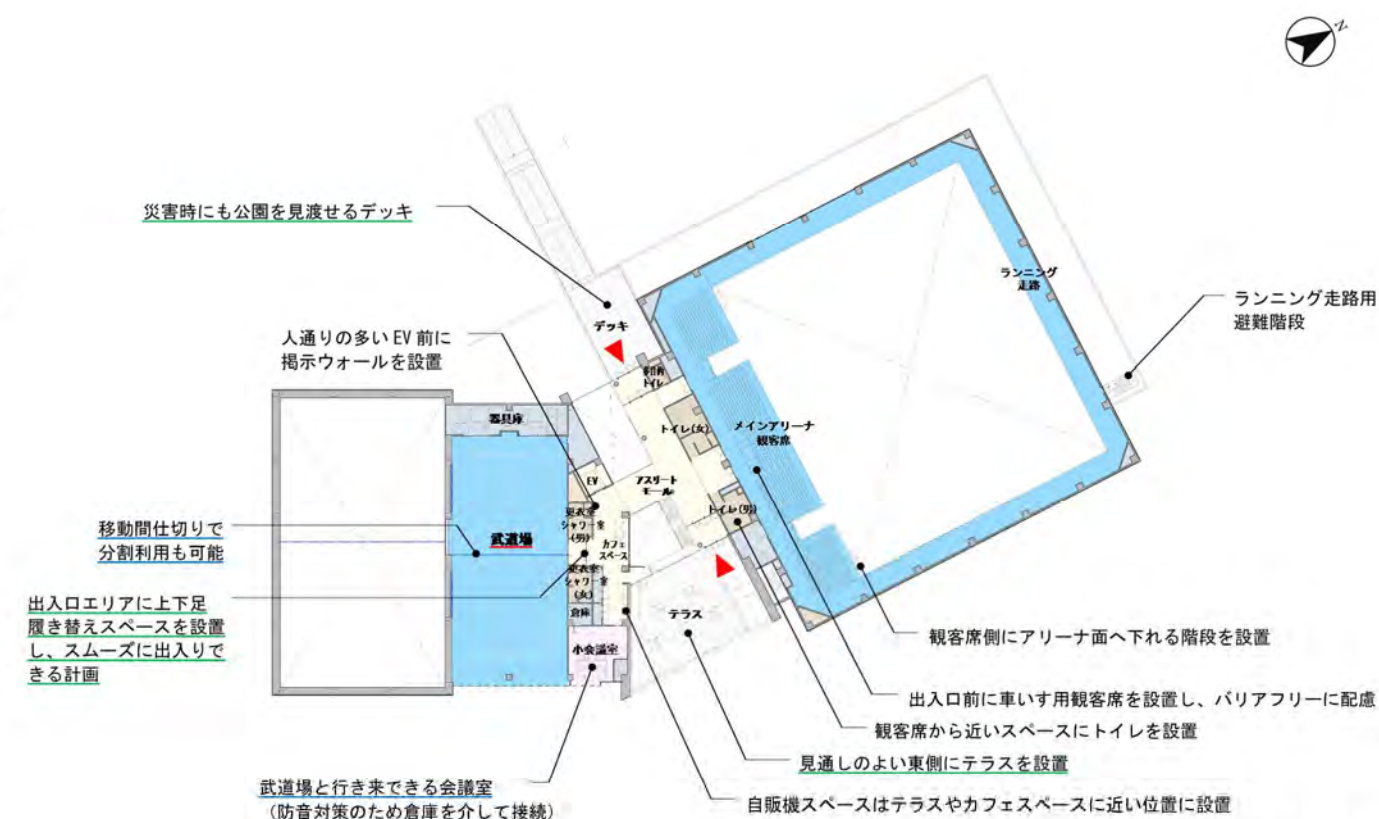
- 1 ガラス窓の明るいトレーニング室や2階テラスの設置により、賑わいを創出します
- 2 アリーナ、武道場、トレーニング室の入口には、上下足履き替えスペースとベンチを設置し、高齢者等の利用のしやすさに配慮します
- 3 見晴らしのよい東西2階出入口にテラス・デッキを配置し、カフェスペース等に活用します
- 4 キッズルームは、カフェスペースの隣にオープンで設置します

フレキシビリティ

- 1 メインアリーナやサブアリーナ、武道場、大会議室は、分割して利用できるように計画します
- 2 トレーニング室に直接出入りできる大会議室や、武道場と行き来できる小会議室など、各室の相互利用を図ります
- 3 メインアリーナで柔道大会や成人式を開催したり、また、災害時に諸室を避難者受け入れの場所としたりするなど、多機能性を持たせます



1階平面図



2階平面図



施設整備の工夫

ユニバーサルデザインにより、高齢者や障がい者、子ども連れの利用者等も利用しやすい施設を整備します

公園



- このほか
- ・ゆったり駐車スペース（幅 2.7m×5.4m以上）の設置
※一般駐車スペース：幅 2.5m×5.0m程度
 - ・すべての園路縦断勾配を 4%以下 等
※福岡県福祉のまちづくり条例の整備基準：原則 4%以下、最大でも 8%以下

多目的体育館



- このほか
- ・ベビーチェア等を設置した幅広ブーストイレ（1.5m×1.6m程度）
※一般ブーストイレ：1.0m×1.6m程度
 - ・メインアリーナ観客席等に集団補聴装置を設置 等

障がい者スポーツ・健康づくり

1 障がい者スポーツに対応できる備品を導入します

（想定する障がい者スポーツ）
サウンドテーブルテニス、フロアバレー、フリーテニス、
ボッチャ、車いす競技（体験） 等

2 トレーニング室に車いす利用者等も使いやすい機器を一部導入します



サウンドテーブルテニス



ボッチャ

環境への配慮

- 1 建物や公園施設は、周辺環境への影響に配慮した配置計画とします
- 2 地域の原風景にて印象に残る既存の樹木を生かします
- 3 ため池は自然環境を生かしつつ、景観を楽しめる計画とします

自然エネルギーの活用

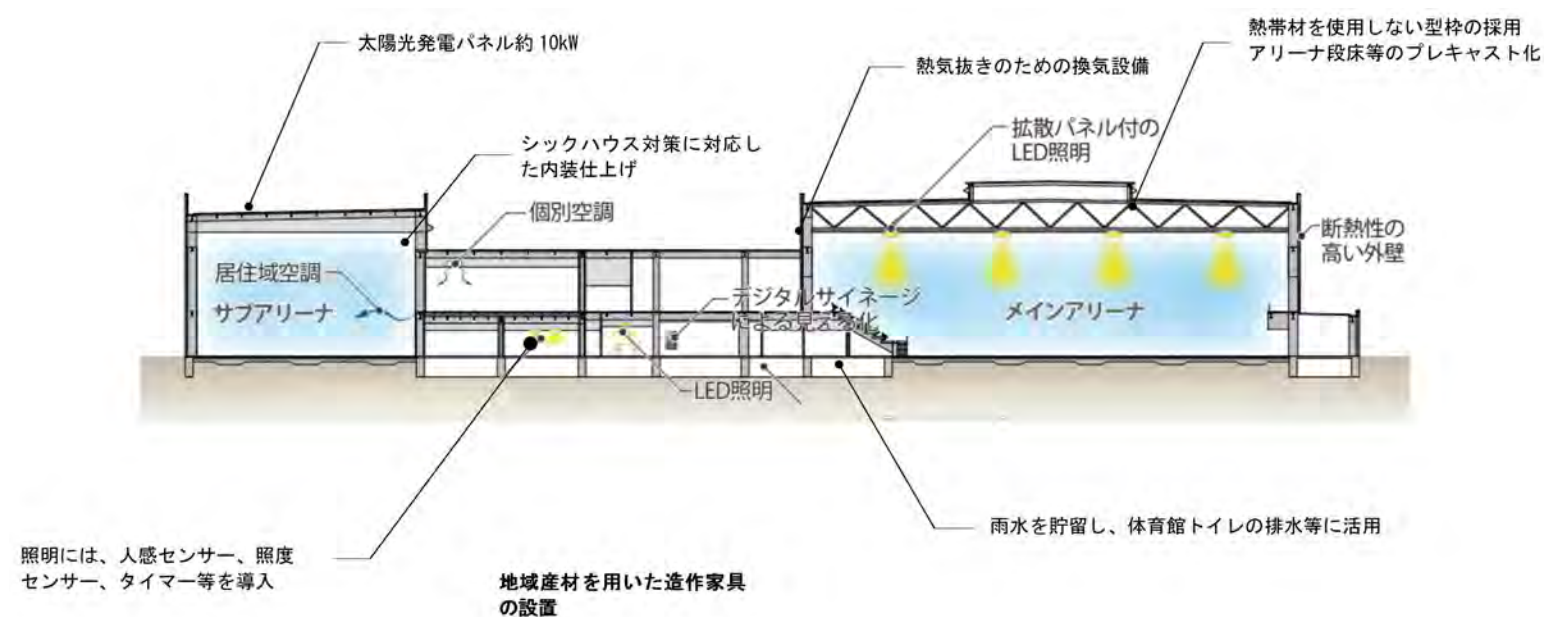
- 1 太陽光パネル（10kW）及び蓄電池を設置します
- 2 体育館の大きな屋根に降る雨水を地下ピット内に貯留し、体育館のトイレの排水等に活用します

環境性の高い設備の採用

- 1 公園や体育館の照明は長寿命なLED照明の採用で高効率化を図るとともに、照度センサー、人感センサー、タイマーを適切に設置し、消費電力を削減します
- 2 大会利用等により局所的に空調負荷が増大するアリーナは、アリーナ面と観客席の複合的な居住域空調方式を採用し、ピーク時の契約電力の低減を図ります
- 3 トイレの便器等には節水型器具を採用します

地域資源、エコマテリアル等の活用

- 1 体育館中央のロビー空間には、地域産材を用いた造作家具等を設け、森林の維持活動への貢献や地域経済の活性化を図ります
- 2 建設副産物の抑制やエコマテリアル等の活用を行い、環境負荷の低減を図ります





災害発生時の機能を想定

災害発生時（緊急時）に担う機能を想定し、施設を整備します

- ・ 受援機能（自衛隊、警察、緊急消防援助隊等の支援受け入れ）
- ・ 避難所機能（避難者受け入れ）
- ・ ボランティアセンター機能
- ・ 災害対策本部機能（災害対策本部代替場所／現地災害対策本部）

※災害発生時の機能については、災害の規模、場所、状況により決定します

災害時等に機能する設備

公園

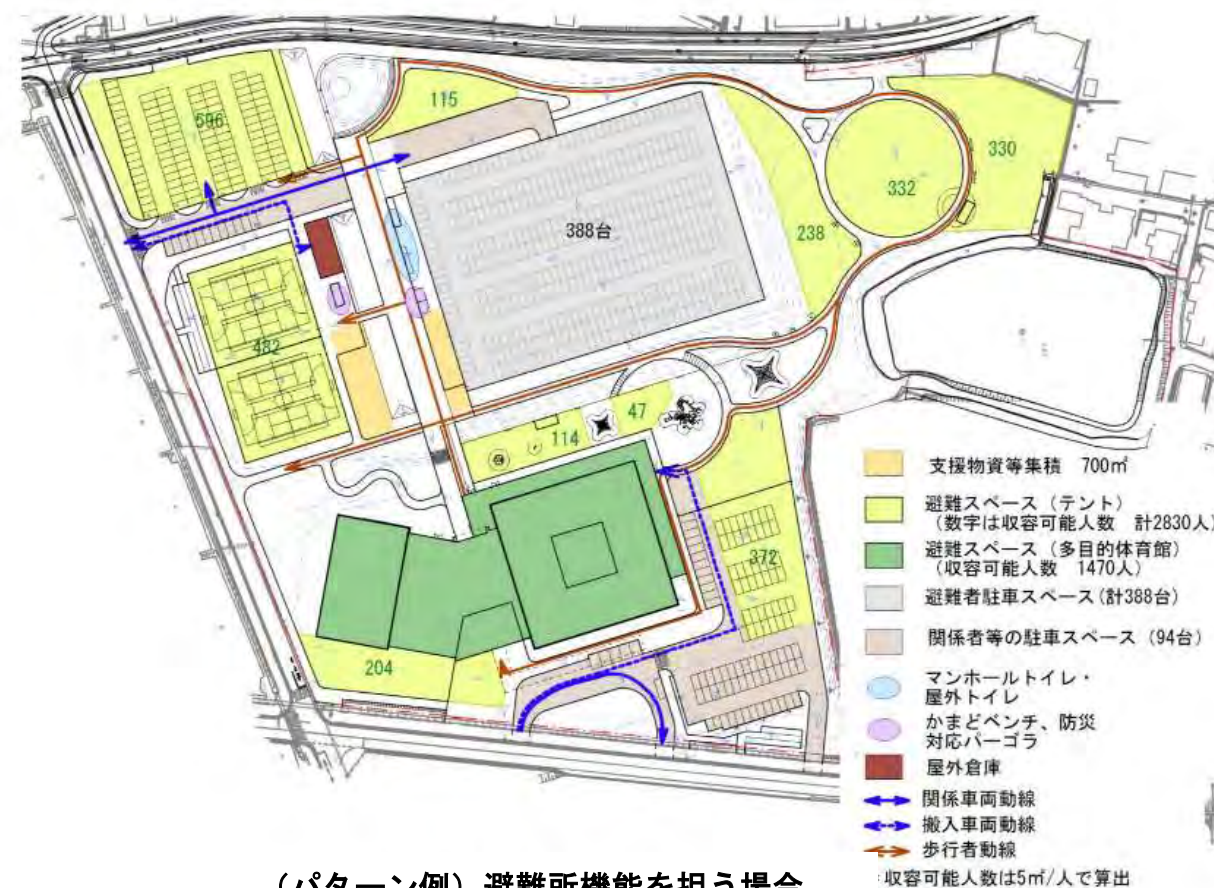
- ・ テント設置が可能なパーゴラ（1基）
- ・ マンホールトイレ（12基）
※災害時は、体育館のすべてのトイレ、屋外トイレ、マンホールトイレにて避難者収容可能人数 4,300 人分の利用を想定
- ・ 案内放送や非常放送を行うための屋外スピーカー
- ・ 手押しポンプ式井戸（1基）
- ・ かまどベンチ（4基）
- ・ 屋外倉庫（約 140 m²）
※防災用品倉庫と体育用品倉庫を兼用 等

多目的体育館

- ・ 災害備蓄庫（約 180 m²）
- ・ 雑用水（雨水）の受水槽（30m³）（体育館トイレの排水等に活用）
- ・ 公共下水道の断絶に備えた体育館トイレの緊急排水槽の設置
- ・ 各階最終退出口に点滅音声機能付き誘導灯を、トイレに自火報と連動した光警報装置を設置
- ・ アリーナ、カフェスペース等、災害時の利用も想定した Wi-Fi 環境整備
- ・ 72h 以上連続稼働可能な自家発電設備
- ・ 10kW 相当の太陽光発電設備
※停電時でも自立運転が可能な防災自立型運転システムを採用
- ・ 16.8kwh の蓄電池を導入し、平時蓄電された電力を特定負荷（災害時連絡用携帯電話、ラジオ・テレビの電源等）に供給
- ・ 災害時優先可能な外部回線（電話等）の確保（配管、ルート） 等

— その他（新型コロナ対応設備）—

- ・ トイレの人感センサー照明スイッチ、自動水栓
- ・ 入館者用非接触検温システム 等



(パターン例) 避難所機能を担う場合



外観透視図（東面）



外観透視図（西面）



内観透視図（1階エントランスホール）



内観透視図（2階エントランスホール）

「福祉の総合相談窓口」の開設

高齢や介護、障害、生活困窮、子育てなど複数の分野の課題を抱える世帯が増加しています。市では、制度や分野ごとに分かれたたて割りの支援ではなく、福祉の各分野を超えた包括的な支援を目指して、令和3年4月、市役所福祉支援課内に「福祉の総合相談窓口」を開設します。福祉の様々な相談をなんでも受け止め、相談者に寄り添いながら、解決に向けサポートします。プライバシーは厳守しますので、お気軽にご相談ください。まずはお電話で相談の予約をお願いいたします。

【場所】 糸島市役所 新館2階（福祉支援課内）

【開設】 令和3年4月1日から

【時間】 糸島市役所開庁日の9時～17時

【特徴】 ◎糸島市社会福祉協議会へ委託し、福祉の専門職員（社会福祉士、精神保健福祉士）を配置します。

◎市役所内の関係課と協力して対応します。

◎複雑で困難なケースの場合、市役所外の専門機関などと連携し、支援します。

◎必要に応じ、ご自宅への訪問なども行います。

◎ご本人、ご家族、関係者など、どなたからの相談でもOKです。

〈相談例〉

- ・年金暮らしだが、ひきこもりの50歳代の子どもがいて、これからの生活が心配。（8050問題）
- ・子育てと親の介護が重なって身体的にも精神的にもきつい。（ダブルケア）
- ・障害福祉サービスは受けられないと言われたが、仕事も続かず、今後の生活が不安。（制度の狭間）
- ・新型コロナウイルス感染症の影響で雇い止めにあった。給付金や生活資金の貸し付けも底をついてきて、税金や水道料の支払いが困難。
- ・認知症が疑われる高齢者が住んでいる近所の家がゴミ屋敷になっていて心配だ。
- ・困っていることがいろいろあるが、どこに相談してよいかわからない。

糸島市福祉相談専用ダイヤル（直通） ☎ 092-332-2109

【問い合わせ先】

人権福祉部 福祉支援課 生活支援係 担当：松藤

TEL：直通：332-2073（内線：1636）

メール：fukushishien@city.itoshima.lg.jp

糸島市立図書館で電子書籍サービス開始

「いつでも・どこでも・だれでも」インターネットで読書が楽しめる

糸島市立図書館は、スマートフォンやタブレットから本を読むことができる電子書籍サービスの提供を始めます（通信料は利用者負担）。利用者は、小説やビジネス書などの実用書を中心に、多様なジャンルの電子書籍（約7,700冊）をご利用いただけます。

これは、感染症対策に基づく新しい生活様式などに対応した「非来館型サービス」であり、本を読むことが難しい方でも読書ができる機能を備え、「いつでも・どこでも・だれでも」安心してご利用いただけます。

- サービス開始日 令和3年4月1日（木）
- 利用できる人 糸島市内に在住または在勤・在学の人
- 貸出冊数 3冊まで
- 貸出期間 15日以内 ※利用期限日を過ぎると自動的に返却。
- 利用方法 糸島市立図書館ホームページから電子書籍サービスへログインすることで、検索・閲覧・貸し出し・返却ができる。
- 導入効果
 - ①新しい生活様式に対応した非来館型サービスの提供
→「いつでも・どこでも・だれでも」読書ができる
 - ②『視覚障害者利用支援サイト』→全盲の視覚障害者の方でも独力で操作できる
 - ③音声読み上げ機能や音声ガイド→本を読むことが難しい方にも読書の機会を提供
→語学学習の効果を高めることができる。

【利用の流れ】

①「糸島市立図書館」HPから
『電子書籍サービス』のアイコンをクリック

②電子書籍サービスに「ログイン」
利用者ID：利用カード記載の利用者番号
パスワード：ご自身の西暦の生年月日

③読みたい本の『借りる』ボタンをクリック
→貸出完了。ご自身の端末でいつでも読める！

⑤読み終わったら『返す』ボタンをクリック
※15日を過ぎると自動的に返却される

カードをお持ちでない方は、利用カードを作ってください。

【利用者カードの申請方法】

本人確認書類（個人番号カード、運転免許証、健康保険証など）を、糸島市立図書館各館に持参し申請。

即日、利用カードを発行します。

※郵送申請もできます

【利用に関するお問い合わせ】

糸島市図書館本館 電話 092-321-1432

糸島市図書館二丈館 電話 092-332-2118

糸島市図書館志摩館 電話 092-332-2119

【本件に関するお問い合わせ】

糸島市 教育部 生涯学習課

担当：今村、大園

電話：332-2092

メール：shogaigakushu@city.itoshima.lg.jp